

「裾野市汚水処理施設整備構想（案）見直し検討資料」
に関するパブリックコメントの実施結果について

（裾野市役所環境市民部上下水道工務課）

「裾野市汚水処理施設整備構想（案）見直し検討資料」について、パブリックコメント制度によりご意見を募集したところ、下記のようにご意見をお寄せいただきました。貴重なご意見をありがとうございました。

ご意見の概要とそれに対する市の考え方を公表いたします。ご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約いたしました。

1. 募集期間 令和5年1月4日（水）～令和5年1月25日（水）

2. 意見の提出方法と件数

提出方法	人数（人）	件数（件）
窓口持参		
電子メール	1	1
郵送		
FAX		
計	1	1

3. 意見の概要と市の考え方

No.	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>P10. (3) 整備計画（アクションプラン）の位置付けについて</p> <p>「アクションプランの対象期間内に下水道を整備しない区域については、対象期間以降に下水道整備をするか、それとも合併浄化槽による整備を行うのか将来の方向性を検討の上、必要に応じて事業計画区域から外すなどの対応を行う可能性も考えられます。」とあるが、少子高齢人口減少時代にあっては、そこで生活している人の立場を最優先に考え、令和5年度から将来の方向性の検討に入れませんか。</p> <p>P11. 公共下水道整備区域見直しの検討方針について</p> <p>「～アクションプラン対象外として、令和9年度以降に整備手法について検討を行います。」とあるが、厳しい社会状況変化への適切な対応として、「令和9年度以降に検討する」を「令和5年度から」にできませんか。</p>	<p>・アクションプランの検討結果を踏まえ、令和5年度から下水道の全体計画区域の見直し検討を実施する予定です。その際に、令和9年度以降の整備手法について検討する箇所については、下水道を整備する区域か浄化槽の区域とするかを含めた整備手法の検討をしていきます。</p>